農作業コツのコツ(号外)

【第14号(号外)】

令和7年7月19日

福光農業改良協議会

砺波農林振興センター南砺班

福光農業協同組合 営農部

○早生は2回の基本防除に加えて、3回目の追加防除を行いましょ！

昨年秋の高温の影響もあり、畦畔雑草地等でのカメムシ調査では、平年の2.4倍(20回振り22.8頭、確認地点率100%、6/19調査)と多く確認され、**出穂後防除前の早生本田にも、多くのカメムシが確認**されました。さらに、今年の登熟期間が高温と予想され、カメムシの活動が活発になり、**昨年以上の斑点米の多発が懸念**されます。

早生は2回の基本防除に加えて、**3回目の追加防除**を行いましょ。

中生・晩生・直播については、**適期防除を徹底**し、防除後もカメムシの発生が見られたら随時防除を実施しましょ。

○葉色が淡いほ場は、追加穂肥を確実に施用しましょ！

てんこもりやコシヒカリでは、葉色が淡いほ場が見られます。**穂揃期の葉色が淡いと、登熟が低下し、収量や品質が低下**します。葉色が淡いほ場は、**追加穂肥を確実に施用**し、穂揃期の葉色を濃くしましょ。

1 病害虫防除

(1) 早生の追加防除(3回目防除)

カメムシの発生が多いため、2回目の防除の1週間後に追加防除を実施しましょ。

◇斑点米カメムシ類の発生状況(7/15早生本田、20回振り頭数)

	R7	R6	平年
発生地点率	100%	100%	76.1%
平均頭数	19.6頭	7.1頭	4.5頭

斑点米が多発した昨年より2倍以上発生！！

※11地点調査。平年はH27～R6。

品種	防除時期の目安		薬剤、散布漏	
			液剤【無人航空機】	粉剤
てんたかく81 とみちから 五百万石	3回目	2回目の1週間後 (7/31～8/5頃)	キラップフロアブル 8倍、0.8ℓ/10a (収穫14日前まで)	キラップ粉剤DL 4kg/10a (収穫14日前まで)

※キラップフロアブル・粉剤DLの収穫前日数は14日です。遅れないように散布しましょ。

(2) 基本防除(中生・晩生・直播)

適期に2回の基本防除を徹底し、カメムシによる斑点米の発生を防ぎましょ。

品種	防除時期の目安			薬剤、散布漏	
				液剤【無人航空機】	粉剤
コシヒカリ てんこもり カルパーコシ	1回目	コシ：穂が全体の40～50%出た頃 てんこもり・直播：出穂直前	8月1日～8月6日	ビームエイトスタークルゾル 8倍、0.8ℓ/10a	ビームスタークル粉剤5DL 4kg/10a
	2回目	1回目の1週間後	8月8日～13日	キラップフロアブル 8倍、0.8ℓ/10a	キラップ粉剤DL 4kg/10a
鉄コ コシ 鉄コ てんこ	1回目	出穂直前	8月3日～8月10日	ビームエイトスタークルゾル 8倍、0.8ℓ/10a	ビームスタークル粉剤5DL 4kg/10a
	2回目	1回目の1週間後	8月10日～17日	キラップフロアブル 8倍、0.8ℓ/10a	キラップ粉剤DL 4kg/10a

(注) ①必ず出穂状況を確認して防除を行いましょ。

②防除の際は、**畦畔にも薬剤がかかるように散布**しましょ。

③1回目防除と2回目防除の**間隔は7日間**とし、10日以上空けないようにしましょ。

④穂が出ている雑草を刈る場合は、**本田防除の直前**に行いましょ。

⑤農薬使用基準を厳守し、周辺作物への農薬飛散防止に努めましょ。

⑥**ドローンで防除する場合は**、風による影響が大きいため、**なるべく風のないときに散布**しましょ。

裏面あります

2 追加穂肥施用（肥効調節型基肥体系）

穂揃期の葉色が淡いと、登熟不良や白未熟粒増加により、収量・品質が低下します。出穂7日前に葉色を確認し、葉色が目安より淡い場合は出穂3日前までに追肥を行い、登熟や品質の向上を図りましょう。今年は高温が予想されているので、コシヒカリでも葉色が淡い場合は、積極的に追肥を行いましょう！！

○出穂期予想と追肥施用の目安

品種	田植日 播種日	幼穂形成期 () は予想	出穂期予想	追肥が必要な葉色 目安(出穂7日前)	10a 当り施用量 BB 穂肥35号
コシヒカリ(慣行苗)	5月14日	7月11日	8月1日	4.0以下	7kg
コシヒカリ(密苗)	5月19日	7月15日	8月6日		
てんこもり(慣行苗)	5月11日	7月12日	8月3日	4.2以下	11kg
てんこもり(密苗)	5月6日	7月12日	8月3日		
かパ ⁺ コーティング ⁺ コシ	4月26日	7月13日	8月4日	4.0以下	7kg
鉄コーティング ⁺ コシ	5月5日	(7月16日)	8月6日		
鉄コーティング ⁺ てんこ	4月29日	(7月22日)	8月13日	4.2以下	11kg

3 水管理 ～今後も高温が予想されます。積極的に入水を！～

(1) 早生

出穂後20日間は、田面が露出しないように2～3cmの湛水状態を保ち、収穫期まで根の活力を維持しましょう。

(2) コシヒカリ、てんこもり、直播 ～干し過ぎに注意～

- ・ 土壌表面が見えたら入水して土壌の湿潤状態を保つ飽水管理を徹底し、穂揃期の葉色を確認しましょう。
- ・ 特にてんこもりは、**干しすぎによる葉色の低下に注意**しましょう。
- ・ 出穂後20日間は、田面が露出しないように2～3cmの湛水状態を保ち、収穫期まで根の活力を維持しましょう。

◆降雨に頼らずしっかりと入水しましょう！
◆用水の水は、下流域にも水が流れるようにし、かけ流しは行わず、強制落水を控えるなど、有効に活用しましょう。

農作業中の熱中症を予防しましょう！！

- ・ 毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により亡くなっています。
- ・ 熱中症による死亡事故は7～8月に多く発生しています。
- ・ ①高温時の作業は極力避ける、②こまめな水分・塩分補給、③単独作業は避ける、など、熱中症対策を徹底しましょう。

熱中症対策パンフレット

農業用水路への転落事故に注意しましょう！！

- (じ) 「自分は大丈夫」との意識を改め、余裕を持った行動を！
- (こ) 高齢者・子供たちとコミュニケーションをとって、家庭内でも声かけを！
- (な) 慣れた道でも、水路沿いは安全確認！
- (く) 草刈りや、水管理など一人での作業は極力割ける、周囲からの声かけで！
- (す) 水路は昼と夜で危険度が違う、暗いところは特に注意！

とやま農業用水
安全対策ホームページ